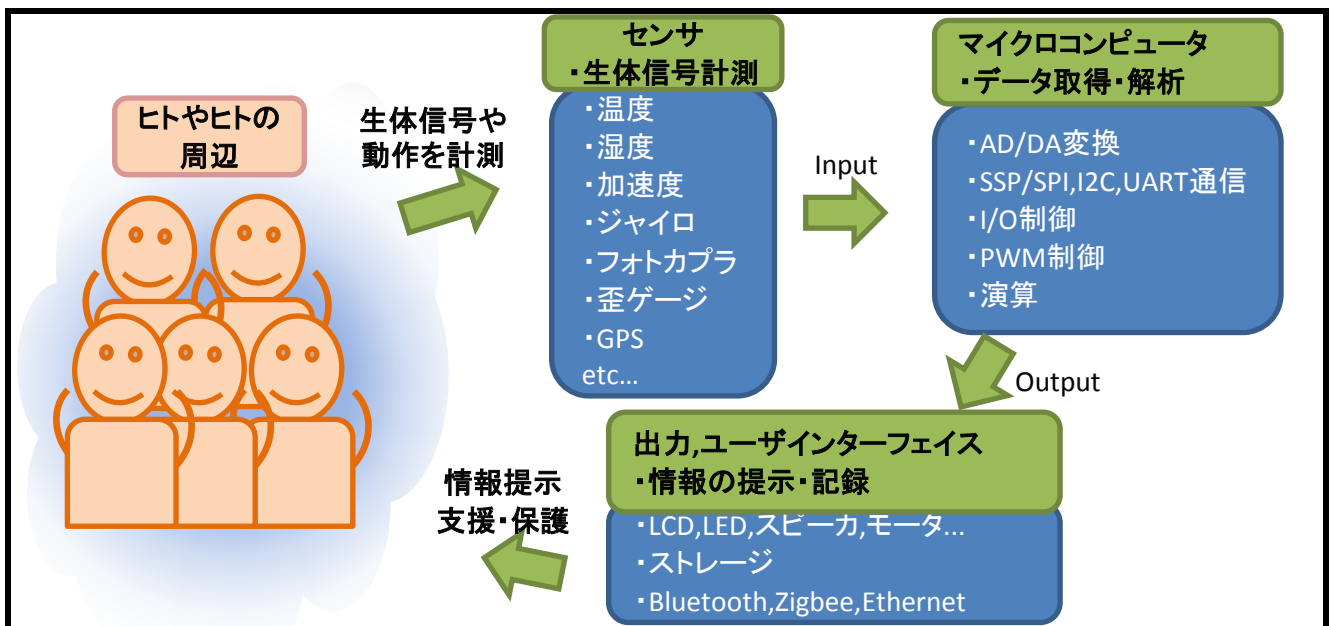


ひとわざ(一技)シーズ名: 新たな医療・介護機器の研究開発

1. シーズ概要(200字目安) 研究技術内容 セールスポイント

今日、日本は高齢社会を迎え、海外先進国においても高齢者割合が増大している。これに伴う人的および費用的負担が増加するなどの社会問題が取り上げられつつあります。清水研究室では、ヒトの計測・解析により得られたデータや知見に基づき、遠隔医療に役立つICTシステムや新たな医療・福祉機器のための生体情報収集システムを研究・開発しています。また、医療・介護のための製品を多くの方に使っていただくためには、ニーズマッチングと費用対効果が重要です。このことから、近年容易に入手可能な、安価で多機能なマイクロコンピュータとセンサを用いたシステム試作も行っています。



3. 産業への活用方向 (適応業界・分野等)

医療分野、介護分野、健康ヘルスケア分野、コミュニケーション分野、VR分野

4. 関係する大学・企業等

自治医科大学、諏訪赤十字病院、北海道大学、理研、脳科学研究センター、東京大学、先端科学技術研究センター、高齢社会総合研究機構

5. 研究室概要

学科名	コンピュータメディア工学科	研究分野	研究者名
主研究テーマ	福祉工学・医用工学・生体工学	福祉工学・ヒューマンサイエンス	清水 俊治
主要キーワード			

特記事項

①特許取得・各種認証等取得状況(予定含む)

②シーズの熟度(基礎研究 技術開発 実証開発 実用化開発段階等)